

京混'98

ROSSINI

PETITE MESSE SOLENNELLE

小ミサソレムニス

1998年5月15日(金)

P.M. 6:30 開場 7:00 開演

京都コンサートホール 大ホール

T.takumi

主催/京都混声合唱団

後援/京都市・(財)京都市芸術文化協会・京都府合唱連盟

マネージメント/(財)京都市文化ホール運営センター

ご 挨拶

比叡山がいやましに青みを帯び、鳥が囀り、夜風が肌に心地よい好時節となりました。自然の恵みが、日々の生活に埋もれております私共にも、いつのまにか訪れ、ふと空を見上げて心を淨くしその恵沢に感謝したい気持ちになります。今宵演奏会に足をお運びいただき厚く御礼申し上げます。

昭和2年春産声を挙げてより、皆様方の変わらぬご厚情及び諸先輩方の営々たる努力と誠意を糧として、70有余年の歳月を積み重ね、ここにまたご来聴いただく機会を得ましたことを団員一同心から喜んでおります。

本演奏会に京都市、京都市芸術文化協会並びに京都府合唱連盟のご後援を賜り、第一線でご活躍のソリストをお迎えし、京都市交響楽団の変わらぬお力添えを戴きましたことは、幸甚の至りです。

20世紀ともあと2年余りで別れを告げることとなりました。激動し続けた世紀も改まろうとしています。しかし、いかに移り変わろうと変わらないものが「信」と言うものなのかもしれません。私共が歌い継いでまいりました宗教曲における「信」を、いまいちど問い直しながら、——それは真理、大自然への帰依なのか、ひたすら澄み浄まることなのか——「小ミサ ソレムニス」を歌い上げてゆきたいと願っております。

初夏の一夜、ご鑑賞いただき、忌憚のないご叱声、ご指導をお聞かせ下さい。

併せて今後とも温かいご支援を下さいますよう切にお願い申し上げますご挨拶とさせていただきます。

平成10年5月15日

京都混声合唱団



プログラム

ROSSINI
PETITE MESSE SOLENNELLE

第1部

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 Kyrie | 2 Gloria |
| 3 Gratias | 4 Domine Deus |
| 5 Qui tollis | 6 Quoniam tu solus sanctus |
| 7 Cum sancto spiritu | |

~~~~~ 休 憩 ~~~~~

第2部

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 8 Credo          | 9 Crucifixus          |
| 10 Et resurrexit | 11 Preludio religioso |
| 12 Sanctus       | 13 O salutaris hostia |
| 14 Agnus Dei     |                       |

指 揮 蔵 田 裕 行

ソプラノ 安 保 淑 子

ア ル ト 三 井 ツヤ子

テノール 小餅谷 哲 男

バ ス 木川田 澄

合 唱 京都混声合唱団

管 弦 楽 京都市交響楽団

パイプオルガン 高橋 聖子



常任指揮者

## 蔵田裕行 (くらた ひろゆき)

広島県呉市に生まれる。父蔵田春平よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。高校時代、ヴァイオリンを平田正男、林龍作、声楽を林達次に師事。

1956年 京都市立音楽短期大学声楽科卒業。声楽を伊藤武雄、ピアノを元浜綾子、ヴァイオリンを鞍谷敦子に師事。

1961年 東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。声楽をN・レーヴェ、中山悌一、ピアノを水谷達夫、ヴィオラを井上武士、指揮を山田一雄、田中伸昭に師事。

1965年 東京芸術大学大学院音楽研究科独唱専攻修了。

※ オーストリア政府給費留学生としてウィーン国立音楽大学に留学。発声をW・シュタインブリュック、リート・オラトリオをE・ヴェルバ、オペラをJ・ヴィットに師事。

1967年 オペラ科卒業。1968年、リート・オラトリオ科卒業。最優秀賞受賞。1966年～1968年アン・デア・ウィーン劇場と契約。ウィーンアカデミー室内合唱団団員。1968年、帰国。

1987年 藤堂音楽褒賞受賞。

1991年 京都混声合唱団の常任指揮者に就任。

20数回に及びリサイタル・ジョイントリサイタルのほか、「第九」「メサイヤ」「マタイ受難曲」等数多くのオラトリオに出演。格調高い演奏には定評があるが、オペラでは「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「魔笛」「ラ・ボエーム」「利口な女狐の物語」「こうもり」「タンホイザー」「真説カチカチ山」「昔噺人買太郎兵衛」等で、得難い性格俳優との評価も得ている。

京都市立芸術大学教授・音楽学部長。関西二期会常任理事。日本シューベルト協会理事。日本フーゴ・ヴォルフ協会同人。

## 安保淑子 (あは としこ) ソプラノ



大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。

1980年 イタリア声楽コンクールでシエナ大賞。

1981年 E. バスティアーニ国際コンクール第2位。

1981年 コモベッリーニ声楽コンクール第3位。

1981年～1982年 イタリアのミラノ留学。

1993年 第2回坂井時忠音楽賞受賞。

1995年 平成7年度神戸市文化奨励賞受賞。

オペラは、『ドン・ジョヴァンニ』のエルヴィラ、『蝶々夫人』の蝶々夫人、『修道女アンジェリカ』のアンジェリカ、『セヴィリアの理髪師』のロジーナ、『魔弾の射手』のアガータ、『ドン・ジョヴァンニ』のドンナ・アンナ等で好演。

イタリアオペラに造詣が深く、その歌唱は高く評価されている。

各種演奏会では、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、ロイド・ウェッバー「レクイエム」、ヴェルディ「レクイエム」等のソリストとして幅広く活躍している。

関西二期会会員。

## 三井ツヤ子 (みつい つやこ) アルト



京都市立芸大音楽学部声楽専修卒業、稲畑賞受賞。NHKオーディション合格。学生時代、植田治男氏、佐々木成子女史に師事。1975年ウーン国立音楽大学リート・オラトリオ科入学。帰国後、教職に復帰し、1978年に渡独。1986年3月迄フランクフルト国立音楽大学、およびカールスルーエ国立音楽大学講師として、教鞭をとるかたわらドイツ国内を中心に演奏活動を続けてきた。リーダー・アーベントの他、バッハ「クリスマス・オラトリオ」「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」やヴェルディ「レクイエム」のアルト・ソロ、ロッシーニ「スターバト・マータ」の第2ソプラノ・ソロ、ブラームス「ドイツ・レクイエム」のソプラノ・ソロ等に出演。オペラではフンパーティングの「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル役、メノッティの「どろぼうとオールドミス」のミスツド役、林光「おこんじょうるり」のばばさま役等に出演。1984年東京でのシュトゥットガルト・バッハ特別演奏会でアルト・ソロを歌った。1984、85年とシュトゥットガルトにおけるバッハ夏期講習の講師を務めた。NHKのラジオやテレビ放送に出演。1993年モーツァルト協会主催シューベルト「冬の旅」全曲演奏会に出演、好評を博す。1995年、1997年ドイツでのマタイザー夏季講習のマスタークラスにおいて声楽講師を務め、リサイタルとも併せ大好評を博した。故アリー・オジュー女史、エリック・ヴェルバの各氏に師事。現在、京都市立芸術大学教授、同志社女子大学音楽学部嘱託講師。関西二期会理事、シューベルト協会理事。

## 小餅谷 哲男 (こもちや てつお) テノール



大阪音楽大学声楽学科を首席で卒業。同大学大学院オペラ研究室修了。大学院在学中に関西歌劇団公演「パリアッチ」のペツペでデビューし、また「秘密の結婚」のパオリーノで主演する。

1989年から1992年まで渡伊、ミラノの国立ヴェルディ音楽院、カルロ・ベルゴンツィの主宰するアカデミア・ヴェルディアーナで研鑽を積み、イタリアの各地にて演奏活動を行う。

オペラのレパートリーは、「コシ・ファン・トゥッテ」フェランド、「ドン・ジョヴァンニ」オッターヴィオ、「リゴレット」マントヴァ公、「椿姫」アルフレード、「ボエーム」ロドルフォ、「蝶々夫人」ピンカートン、「トスカ」カヴァラドッシ、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「カルメン」ホセ、「ハルカ」ヨンテック、「さまよえるオランダ人」エーリック、また日本物オペラでは、「夫婦善哉」の柳吉、「赤い陣羽織」のおやし、「修禅寺物語」の春彦など。

また、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト、スッペ「レクイエム」、ハイドン「四季」、バッハ「短調ミサ」のソリスト、またガラコンサート、ニューイヤークンサートを大阪センチュリー、大阪フィル、関西フィル、大阪シンフォニカ等と共演している。

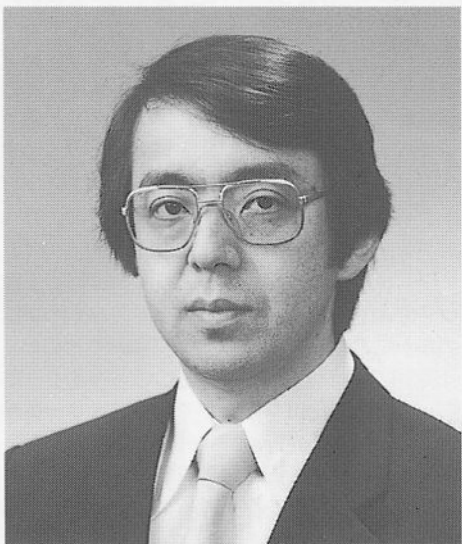
なお、「ハルカ」（95年、日本・ポーランド合同公演）で演出家マリア・フォンテンに認められ、96年ポーランドの第35回モニュシユコ・フェスティバルに招聘され、オペラ・ガラコンサートや「ハルカ」に出演し好評を得る。

第3回新人音楽コンクール（朝日新聞社主催）第1位、第25回イタリア声楽コンクール、テノール特賞受賞。

柿木功、田原祥一郎、若本明志、ブルーノ・ダル・モンテ、エリオ・スカラベッラ、エウジェーニオ・フルロツィ、カルロ・ベルゴンツィの各氏に師事。

現在、大阪音楽大学講師、関西歌劇団正団員。

## 木川田 澄 (きかわた きよし) バス

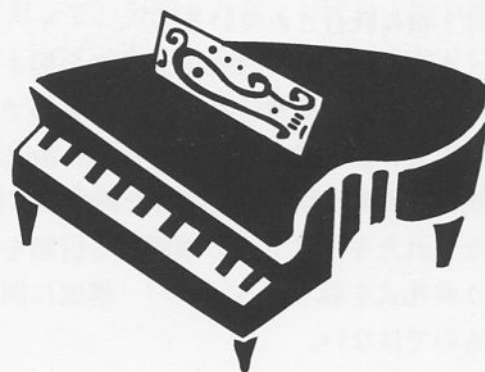


東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。伊藤亘行、中山悌一の両氏に師事。文化庁オペラ研修所第一期生修了。1979年度文化庁在外研修員として独シュトゥットガルト音楽大学（オペラ科）に留学。1978年毎日音楽コンクール入選。オペラ経験は豊富で「ドン・ジョヴァンニ」の騎士長を始めとして「ドン・カルロ」のフィリッポ二世、及び宗教裁判長、「蝶々夫人」のボンゾ、「セビリアの理髪師」のパジリオ、「フィガロの結婚」のバルトロ、「魔笛」の武士、サラストロ、「夕鶴」の惣ど、「リゴレット」のスバラフチレ、「ラインの黄金」のファフナー等で好演している。また各種演奏会では、ヘンデル「メサイア」、「サウル」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、ブルックナー「テ・デウム」、ショスタコービッチ「森の歌」、ベルリオーズ「キリストの幼時」等のソリストとしても幅広く活躍している。滋賀大学教授。日本ワーグナー協会、日本演奏連盟、関西二期会会員。

## 高橋 聖子 (たかはし きよこ) オルガニスト



同志社女子大学音楽学科卒業後、ドイツのシュトゥットガルト国立音楽大学に留学。91年同大学卒業後、続けてフランスのルエイユ・マルメゾン音楽院に入学。92年同学院にてExcellence賞を、93年Virtuosité賞を受賞。その後パリ市立高等音楽院に学ぶ。95年第1回パリ市国際オルガンコンクールにおいて、ファイナリストとしてサントウスタツシュ教会にて演奏し、オリヴィエ・メシアン最優秀賞を受賞する。パリのマドレーヌ寺院をはじめ、フランス、ドイツにて数多くのリサイタルを、ドイツのニュールンベルクにてバイエルン放送局によるラジオ録音を行う。96年帰国後は、京都コンサートホールをはじめ日本におけるソロ活動を始めると同時に、合唱、オーケストラとの共演も数多く行う。鷺淵紹子、ヴェルナー・ヤコブ、マリー=クレール・アランに師事。現在同志社国際高等学校、同志社女子大学オルガニスト。



# ミサの祈りを超えて

—ロッシェニの「小荘厳ミサ曲」を歌う—

大阪音楽大学、京都教育大学、華頂短期大学非常勤講師 牧マリ子 (団員)

「神様、ここに取るに足りないささやかなミサ曲ができました。私は、聖なる音楽を書いたと言えるでしょうか？ それとも、ひどい出来ですか？ あなたもよく御存知の通り、私は喜歌劇を書くために生を享けた人間です。ほんの僅かの作曲技法と真心、それがこの曲のすべてです。ですから、このミサ曲を祝福して下さい、私を天国にお招き下さいますように。G. ロッシェニ 1863」

「小荘厳ミサ曲」の原譜に書き添えられたこの言葉で彼が自らを語るように、ロッシェニの名前を耳にする我々の頭に先ず浮かぶもの、それは、痛快な筋立てで知られる喜歌劇「セヴィリアの理髪師」の幕開けを促す、あの生气溢れる軽快な序曲、そして又、その第1幕の冒頭に近く、理髪師フィガロが底抜けの明るさで自らの万能ぶりを吹聴して歌う「おいらは町の何でも屋」などに象徴される、オペラ作曲家としてのロッシェニの世俗性であって、宗教音楽を書く彼の姿ではない。

それにもかかわらず、40曲近くにも及ぶオペラを始め、管弦楽曲、ピアノ曲、声楽曲などを含む200曲余の世俗作品に比して、僅か10数曲を数えるに過ぎない彼の宗教作品の中には、磔刑に処せられたキリストの足許に涙にくれて佇む母マリアへ捧げる祈りの、あの伸びやかな明るさで知られる「スターバトマーテル」と共に、更に1曲、その真摯な姿を見せて立つ作品がある。それが、今宵ここに演奏される「小荘厳ミサ曲」である。

76歳の生涯における死の5年前、栄光と喝采に包まれていたオペラ作曲家としての生活から40歳を待たずして身を引いていたロッシェニの、それは文字通りの晩年にこの作品は生み出された。32歳からの12年間をその活躍の場として過ごしたパリに、病の治療のため63歳から再び移り住んだ彼が、しばしの健康回復をみた71歳の時、パリの友人Pillet-Will伯爵とその夫人専用の私設礼拝堂の献堂式のためにこのミサ曲は作曲された。式が非公開の私的な行事であったことから、原曲は4人の独唱者と各声部2名での4重唱、そして2台のピアノとハルモニウムの計15名という、小規模編成によるものであった。献堂式の日、72歳のロッシェニはピアノの譜めくりを務め、テンポの指示をしたと伝えられている。成功に終わった初演の後、友人達の勧めによりロッシェニは、オーケストラ用の改作版を作製し、作曲者の死後おこなわれたそれによる今夕のような形での演奏が、この作品を広く世に知らせることになった。しかし言うまでもなく、現在でも本来の小規模編成での演奏は行われ、数ヶ月前に大阪で耳にした小編成での響きは、その清楚で親密な味わいを見せて魅力的であった。この場合、原曲における2台のピアノは1台に統合されている。

小さいどころではなく、約90分弱を要するこの作品の表題が持つ「小」という文字、それは、それ故に作品自体の大きさを意味するものではなく、単に原曲の見せた人声と楽器の編成規模のことを指すに過ぎない。14曲から成る全体は、故にミサ曲が備えるべきミサ通常式文のすべてを歌い、更に第13曲に加えられたソプラノ独唱のための聖体賛歌「O Salutaris Hostia (おお、救いの犠牲よ)」が、いけにえとなられたキリストへの確固たる信頼を歌う。又、この作品が曲名に持つ「荘厳」の語、これもミサという典礼式を執り行うメンバー構成に関わる言葉であり、音楽作品としてのミサ曲の内容を何ら形容するものではない。





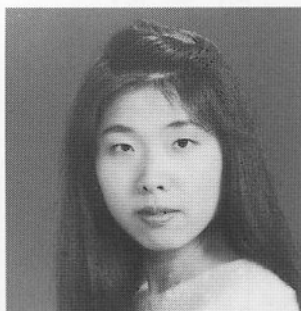
# ◆京都混声合唱団主要演奏記録

1975(昭50)~1997(平9)

管弦楽・京都市交響楽団

| 年月日                | 演奏会            | 曲 目                                                            | 指揮者              | 独唱者                                                                      | 会 場              |
|--------------------|----------------|----------------------------------------------------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 1975(昭50)<br>10・10 | 50周年<br>記念演奏会  | 青山政雄 <祝典歌><br>モーツァルト <レクイエム><br>青木 望 編曲<ロシア民謡>                 | 青山政雄             | 田中千恵子<br>森池日佐子<br>田原祥一郎<br>木川 誠                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1976(昭51)<br>9・14  | 京響演奏会          | 京響創立20周年記念<br>「京響フェスティバル」                                      | 森 正              |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 10・20              | 定期演奏会          | フォーレ <レクイエム><br>プーランク <モテット><br>團 伊玖磨 <海上の道><br>青木 望 編曲<シャンソン> | 青山政雄             | 田中千恵子<br>山本 禎二<br>阪田誠康(6)                                                | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1977(昭52)<br>12・8  | 京響演奏会          | ベートーヴェン<br><第9・合唱付>                                            | 小泉和裕             |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1978(昭53)<br>5・7   | 定期演奏会          | バ ッ ハ <マタイ受難曲>                                                 | 青山政雄             | 常 森 寿子<br>辻 有子<br>鈴木 寛一<br>田 島 好一                                        | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1979(昭54)<br>2・28  | 京響演奏会          | フォーレ <レクイエム>                                                   | 山田一雄             |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1980(昭55)<br>5・28  | 定期演奏会          | 青山政雄<鑑真和上東征賦><br>デュルフレ <レクイエム><br>青木 望 編曲<ラテン>                 | 青山政雄             | 志 村 年子<br>久 岡 昇二<br>山 本 禎二                                               | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1981(昭56)<br>11・9  | 定期演奏会          | ハイドン<br><オラトリオ 四季>                                             | 青山政雄             | 常 森 寿子<br>鈴木 寛一<br>岡 村 喬生                                                | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 11・29              | 宮下靖子<br>バレ-団公演 | チャイコフスキー<br><くるみ割り人形>                                          | 堤 俊作             |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1982(昭57)<br>6・11  | NHK            | 京都放送局開局50周年<br>テレビ「音楽の広場」                                      | 芥川也寸志            |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 6・28               | 京響演奏会          | ラヴェル<br><ダフニスとクロエ>                                             | 佐藤功太郎            |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 11・10              | 定期演奏会          | モーツァルト <レクイエム><br>團 伊玖磨 <筑後川><br>ブラームス <運命の歌>                  | フルヴィオ・<br>ヴェルニツィ | 田中千恵子<br>森池日佐子<br>佐藤 裕行<br>蔵 田 裕                                         | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1983(昭58)<br>11・14 | 京響演奏会          | ヴェルディ <レクイエム>                                                  | フルヴィオ・<br>ヴェルニツィ |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1984(昭59)<br>6・30  | 定期演奏会          | ベートーヴェン<br><荘厳ミサ曲>                                             | 青山政雄             | 秋山恵美子<br>伊 原 直子<br>鈴木 寛一<br>岡 村 喬生                                       | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 12・25<br>27        | 京響演奏会          | ベートーヴェン<br><第9・合唱付>                                            | 小林研一郎            |                                                                          | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1985(昭60)<br>11・7  | 60周年<br>記念演奏会  | メンデルスゾーン<br><オラトリオ エリヤ>                                        | 小泉和裕             | 常 森 寿子<br>西 明美<br>鈴木 寛一<br>岡 村 喬生                                        | 京 都 会 館<br>第1ホール |
| 1988(昭63)<br>4・25  | 定期演奏会          | バ ッ ハ <マタイ受難曲>                                                 | 青山政雄             | 伊 藤 叔子<br>伊 直子<br>鈴木 寛一<br>木 村 俊光<br>牧 川 一<br>淵 脇 修<br>脇 和<br>脇 和<br>脇 和 | 京 都 会 館<br>第1ホール |





◆ピアニスト 宮北昌子 (みやきた しょうこ)

京都市立堀川高校音楽科を経て、1986年、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。ピアノを山田淳子、岩淵洋子、マックス・エッガーの各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。

1990年ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽院夏季国際音楽アカデミーに参加、セルジオ・ペルティカローリ教授の講座を修了。アカデミーコンサートに出演。

# ★ 団員募集 ★

## 京都混声合唱団

数ある京都の一般合唱団の中で最も歴史があり、西洋の宗教大曲を中心とした、独自の演奏活動を行っています。6月より、ヘンデル「メサイア」の練習を始めます。ぜひ一度練習場にお立ち寄り下さい。

練習日時： 通常練習 毎週金曜日 午後7:00～9:15  
 ヴォイストレーニング 毎月1回 (日曜日午後)  
 練習会場： 京都府薬剤師会館2階ホール (東山五条上ル東側)  
 費用： 入団費 1000 円その他、月額団費として  
 高校生 1000 円 大学生 1500 円 一般 3000 円

常任指揮者：蔵田裕行 (京芸大教授)  
 ヴォイスレナ：三井ツヤ子 (京芸大教授)  
 ピアニスト：宮北昌子

連絡先：桂 京造 電話 211-3064

ホームページ <http://ha1.seikyoku.ne.jp/home/ymamt/kyoukon.html>

# 京都市交響楽団

## KYOTO SYMPHONY ORCHESTRA

京都市交響楽団（京響）は、市民文化の形成、青少年の情操を高めるために、古都京都の新しい文化創造の担い手として1956年に、自治体直営のオーケストラとして創立された。

故カール・チェリウス（初代常任指揮者）の厳しい練習の伝説的な時期があった。二期会（在東京オペラ集団）との提携で、京響は1959年「モーツァルト・オペラシリーズ」で全国を演奏旅行し、高い評価を受け多くの音楽賞を受賞した。その当時は楽団の編成がやや小さかったので、京響は「モーツァルトの京響」として知られていた。

しかしながら、ハンス・ヨアヒム・カウフマン（第2代常任指揮者）と故森 正（第3代常任指揮者）の両者により、京響のレパートリーは近代・現代音楽にまで広げられ、編成もフルサイズに拡大された。1967年から1971年の間は、第100回記念定期演奏会でストラヴィンスキーの3大バレエ音楽を取り上げて好評を博した外山雄三（第4代常任指揮者）と、京響で最初のレコーディング（シベリウス／交響曲第2番 他）を成功させた故渡邊暁雄（第5代常任指揮者）に率いられて日本全国で多くの演奏会を行った。故山田一雄（第6代常任指揮者）／京響は、オネゲル／「ダビデ王」を初演し、選曲にオリジナリティーを示しはじめた。1973年から毎年、京都市は著名な邦人作曲家に、京都をテーマにした作品を委嘱している。それらの作品の中にはレコーディングされ「日本レコードアカデミー賞」を受賞したものもある。

現在の京響は87人の演奏家を配して、毎年10回の定期演奏会と6回の特別演奏会や、オペラ公演、全国各地での依頼公演など年間約90ステージをこなし、さらに市民の幅広い音楽文化の定着を目的とした「京響巡回コンサート」や「市内・小中学生のための音楽鑑賞教室」は、楽団運営の柱として約30ステージの活動を行っている。1989年に京響発展のための新練習場が完成し、翌90年には第9代音楽監督・常任指揮者に気鋭の井上道義を迎えた。

1995年からは指揮陣に首席指揮者として大友直人が加わった。そして同年秋に「京都コンサートホール」が新しくオープンし、京響は演奏の拠点としてのライセンスを得た。

1996年には楽団創立40周年を迎え、京都コンサートホール一周年記念としてコルンゴルトのオペラ「死の都」を井上道義指揮・演出の演奏会形式で日本初演をした。

1997年5月には、創立40周年を記念し、井上道義の指揮のもとヨーロッパ・ツアーを行い、プラハの春国際音楽祭、ギリシャのテッサロニキでのEUジャパン・フェスト、その他、ウィーン、ポーランドのクラクフ、クロアチアのザグレブの全5公演を成功させ、各国で高い評価を得た。

さらに、1998年4月より、第10代常任指揮者としてウーヴェ・ムントを迎え、充実度を年々増している。

京都市交響楽団は、最適の環境と最高の音響設備に恵まれた中で益々の飛躍を期して健闘中であり、いま日本で最も注目を集めているオーケストラである。



# ヨーロッパ磁器上絵付教室 「ロザンジュ・ミヤザキ」

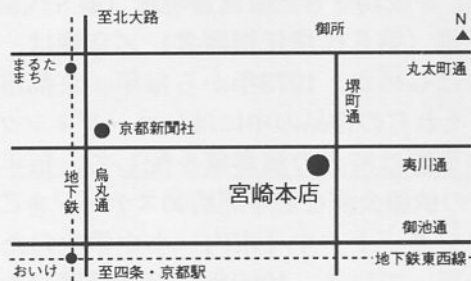
## 華やかな世界に心遊ばせて

伝統あるポーセリン ペインティング (Porcelain Painting) の技法で、世界に一つしかない あなただけのオリジナル作品ができあがります。

「ロザンジュ・ミヤザキ」で、心豊かな時間をすごしませんか。



〒604-0805 京都市中京区夷川通堺町西入ル  
宮崎家具 2F  
TEL.075-231-6310 FAX. 075-231-6320  
〈受付時間 AM9:30~PM4:30〉



損害保険も生命保険も  
**富士火災・富士生命**  
なら安心

**富士火災海上保険株式会社**

京都支店営業第三課

〒604-8144 京都市中京区錦小路烏丸東入ル元法然寺町700(京都フクトクビル8F)  
TEL. 075(231)6308 FAX 075(256)1265



合唱界に貢献する

## カワイの楽譜

★団体一括購入のご用命は

カワイ京都ピアノセンター

〒601-8127 京都市南区上鳥羽北花名47 ☎075-682-5600

ビアホール

# HB ビヤ - ニュー・キョート

京都市下京区木屋町通四条上ル  
☎075-221-2656



①ご予約の方に限り、ビール一杯サービス ②レディースサービス(月・水・木曜日は女性の方ドリンク半額)



フェンディブティック

京都近鉄百貨店 4階  
TEL.075-343-3025



レストラン 菊水

〒605-0076 京都市東山区四條大橋東詰 / TEL 075・561・1001  
南座前 午前11時～午後10時 / 無休

暮らし、劇る、彩る、シヤチハタ。



Shachihata

シヤチハタ工業株式会社

京の甘味処

茶 寮 月ヶ瀬

本店 中京区河原町四條上ル二筋目東 TEL.(221) 4 1 0 4  
高島屋店 高島屋京都店 五階茶寮

上京区今出川通河原町西入北側 桂ビル

電 話

診 療 時 間

診 療 日  
月 火 水 木 金 土

|                        |      |          |                                |                            |
|------------------------|------|----------|--------------------------------|----------------------------|
| 眼 科                    | 千原医院 | 252-1535 | 午前 9:30~12:30<br>午後 5:00~ 7:00 | ○ ○ ○ 休 ○ ○<br>休 ○ ○ 休 ○ 休 |
| 皮 膚 科                  | 堀江医院 | 252-0766 | 午前 9:30~12:30<br>午後 4:30~ 6:30 | ○ ○ ○ 休 ○ ○<br>○ ○ ○ 休 ○ 休 |
| 耳 鼻 咽 喉 科<br>気 管 食 道 科 | 大川医院 | 223-1911 | 午前 9:30~12:00<br>午後 5:00~ 7:30 | ○ ○ ○ ○ ○ ○<br>○ ○ ○ 休 ○ 休 |

京料理・伝統

菱 岩

京都・祇園新門前 (075) 561-0413(代)

鰻

せいろ蒸し……3,000円



祇園 松乃

南座東4軒目 ☎(561)2786

耳鼻咽喉科

星 谷 医 院

医 師 星 谷 徹

京都市上京区上ノ下立売御前通西入大宮町479

TEL 461-4093

FAX 463-9511



亀 末 廣

京都・姉小路烏丸東入

電話 221-5110



S★PPORO BEER RESTAURANT **京都大使館**

OSAKA ニュー ミュンヘン

〒604-8033 京都市中京区河原町通蛸薬師下ル  
プチモンドヨッチャンビル6F

Phone ☎075-256-1511

ビールと唐揚の  
”本格派“  
ビアレストラン

■営業時間/

月～金曜日 12:00～22:30 (22:00 オーダーストップ)

土・日・祝日 11:30～22:30 (22:00 オーダーストップ)

くすりと健康の御相談は

株式会社 **チカタ薬局**

京都市中京区三条大宮東入 TEL.841-2048

lea House

**エリゼ**



ファンから一言

とても落ち着いたいい雰囲気のお店です。  
ぜひ、皆さんもどうぞ。

〒604-8005 京都市中京区河原町三条二筋上ル東入ル

Tel (075) 221- 8518

定休日 第1・第3火曜日

**K.MACHINE**

**K-マシン株式会社**

〒601-8318 京都市南区吉祥院三の宮西町70  
TEL.075(672)4454(代) FAX.075(691)5004

湯の花  
すいせん



〒621-0034 京都府亀岡市湯の花温泉郷  
TEL. 0771-22-7575  
FAX. 0771-22-7577



グラフィールしたら、  
顔色がよくなりましたね。

自分のカラーを出そう

hp HEWLETT®  
PACKARD

# Graphil

グラフィール

グラフィールのホームページ「グラフィールワールド」  
<http://www.jpn.hp.com/go/graphil>

HPは**世界最小**・超微粒子カラーインクで  
超高画質フォトクオリティを実現しました。

世界最小の超微粒子インクにより、  
本物の写真に迫るフォトクオリティを実現。

1ドットあたり最高16回のインクドロップで  
1,600万色以上のカラーバリエーションを表現。

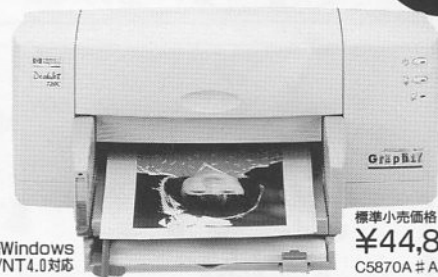
\* デスクトップ型インクジェットプリンタの中で世界最小 (HP調べ)

ワープロ文書などのモノクロ印刷は  
レーザープリンタなみの高速/高画質。

● カラーバランスを自動調整するColorSmart II ● インターネットデ  
ータを補正するSmartFocus ● 日本語Windows NT 4.0にも対応

インターネットメールのカンタン自動印刷ソフト  
**HP Instant Delivery**  
標準付属

手軽に使える人気の画像編集ソフト  
**Adobe PhotoDeluxe**  
標準付属



1,200dpi相当の  
フォトクオリティ。  
多機能満載の  
カラープリンタ

日本語Windows  
3.1/95/NT 4.0対応

標準小売価格  
¥44,800(税別)  
C5870A # ABJ

グラフィール・カラー インク ジェットプリンタ

HP DeskJet 720C

HPカスタム・サポート・センタ 東京：03(3335)8333 大阪：06(838)1155/FAX：03(3335)8338  
● 電話受付時間/9:00~12:00, 13:00~17:00/月~金曜日(祝日を除く) ● FAXによるお問い合わせは、ご質問内容  
とともに、ご連絡先、弊社製品名、接続コンピュータ名をご記入ください。 ● インターネット：<http://www.jpn.hp.com/>

HP FAXインフォメーション：03(3335)8622

製品・販売店などの情報が24時間いつでも入手できます。お近くのFAXから電話し、音声にしたがっ  
て資料番号を入力後、スタートボタンまたは受信ボタンを押してください(プッシュホン専用)。

\* 記載の商品名、会社名は、各社の登録商標または商標です。\* 記載事項は変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。(1998年3月現在)  
\* ヒューレット・パカード社は、FIFA World Cup 1998のオフィシャルサプライヤーです。

日本ヒューレット・パカード株式会社 本社 〒168-8585 東京都杉並区高井戸東3-29-21

アレコレのせて  
ぶっかけ  
しまか  
しよけ



うすめないから味がいい!  
かけるだけのぶっかけつゆ



旬の具をのせて、つゆをたっぷりかけて、この夏、ぶっかけめんはいかが。  
ヒガシマルのぶっかけつゆがあれば、ありあわせの材料でも、とびきりの一品に。このままかけるだけで、だしのきいた本格派の味わいが楽しめます。のどごしすっきり、あと味さっぱり。お昼ごはんに、夕食に手早く、おいしく、栄養バランスよさ、ぶっかけしましょ。

うすくち発祥の地:兵庫県龍野市ヒガシマル醤油株式会社

